

いざ往かん!

太田東高校 キャリア教育部
平成29年7月19日(水)発行 No.4

明日、私たちは一学期の終業式を迎えます。この4ヶ月間、みなさんはどれくらい有意義な時間を過ごしてきましたか? 1年次生は宿泊研修、初めての高校総体、公開みらい学など新しい経験を積み重ねて、知的にも体力的にも高校生らしくなりました。2年次生の公開みらい学では、講師の方々との話し合いに1年間の成長の跡が見られました。部活動でも今は中心になって活躍しています。3年次生は進路講演会で大学入試についての本格的なレクチャーを受け、高校生最後の部活動に全力を尽くしました。そして、6月には全生徒が一致団結して、青藍祭を大成功に導きました。英語に“So far, so good.”と言う表現がありますが、まさに、“So far, so great!”「これまでのところは最高だ!」”と思います。

それをふまえて、これからの夏休みを展望してみましょう。



3年次生へ

今年度の初めに、「努力から逃げない」ことをお願いしました。夏を迎えた今こそ、その時です。◎早寝早起きが何より大切。その上で、「起きている間はいつも勉強!(1日10~12時間)」です。この覚悟があるかどうかで、将来が大きく変わるのです。◎目標や課題は細分化すること。志望校合格を目標に定めたら、2~3ヶ月の中期目標を立てましょう。「~を勉強する」ではなく、「~ができるようになる」「偏差値や得点を~にする」というのが目標です。次に、1週間の目標を立てましょう。目標は、必ず実現可能なものにします。さらに1日の目標も立てて勉強しましょう。◎褒美があると努力が楽になります。たとえば、「これができるようになったらチョコをひとつ食べる」というのは意外に有効です。◎『わかる』と『できる』は違うので、勉強の中に自作の豆テストをいれて、「できる」ということを確認しましょう。◎受験の手続きについて考え始めましょう。大学によっては秋から予約奨学金の募集が始まります。出願は年々web/インターネット出願が増えていきます。少数ですが、早期のAOに挑戦する人は、夏休み中に調査書が必要になります。◎今も忙しいと思うかもしれませんが、受験生は秋になるともっと忙しくなります。そこで、志望校の過去問を確認するなら夏のうちです。進路室の赤本や「全国大学入試問題正解」を利用しましょう。ただし、第1志望校の赤本は自分のお金を出して購入すること。これは合格の秘訣です。◎すべての志望校について受験科目を確認しましょう。センター試験では予想外の難易度変化も起こりかねません。安易に受験[学習]科目を減らすことは決してしないようにしてください。以上、わからないことは担任の先生かキャリア担当者に尋ねてください。

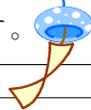
2年次生へ①

自由な時間が多いこの夏休みに、進路のことをしっかりと考えてください。◎複数のオープンキャンパスに参加しましょう。比べることで見えてくる事柄はたくさんあります。そのこの学生たちにも接してください。彼らこそ、その学校の「質」そのものですから。公開授業があれば参加しましょう。キャンパスに立ったら、自分がその学生になった姿をイメージすること。やる気が湧いてきます。◎志望先の試験科目を調べましょう。もしその中に不得意科目があったら、この夏休み中に基礎から学習し直してください。



2年次生へ②

◎日々の規則正しい生活と、学習合宿や8月末の学習会などにより、学習習慣をより強固にしましょう。時間的には部活動があっても1日5時間。ゲームやTVといったものより勉強を優先させて、学ぶ楽しさを味わいましょう。◎学習の質を高く維持するために、課題を作業にしないよう心がけてください。何を学んだのかを振り返ることで充実感が味わえるでしょう。◎2年次の夏に行くべき受験勉強があります:「数学I A」、「英文法」「基本的な英単語」、「古典文法」「物語・評論の精読」これらに取り組んでおくと、来年度の受験勉強がとても気分良く進められます。



1年次生へ

高校生として初めての夏休み。やりたいことがたくさんあってワクワクしていることでしょう。キャリア教育部では以下のようなことをお勧めしたいと思います。◎まずは、1学期の復習です。始まったばかりの高校生活がもっと楽しくなるのかどうかは、これにかかってくる。夏休みの課外や課題を上手に利用しながら、先生にたくさんの質問をすると良いでしょう。◎社会に出て働くとはどういうことなのか、5月の公開みらい学を経てある程度のイメージはできたと思います。そこで、10月の大学・企業訪問を前に、今の社会やこれからの社会について考えてみましょう。そのために、まずは新聞を読みましょう。TVやネットのニュースと違って、新聞はじっくり考える余裕があるので有効です。学校や家の外、地域社会でのボランティアやオープンキャンパスなどの体験も大事です。◎現在と未来の全体像が大まかに心に描けたら、自分がどのような視座[着眼点/関心のある事柄]をもってそれを見ているのかを考えてください。そこから、志望する学問分野等が導き出されてくるかもしれません。◎来年度の1年生が受験する平成33年度の共通テストから、国語・数学で記述式問題が導入されます。それに先んじて、大学入試はすでに変わりつつあるようです。そこで、「読んで、聞いて、書いて、話す」勉強を行ってほしいと思います。新聞を読んだり講義を聴いたりしたら、要旨と意見を書いてみましょう。日記や学習の記録を書くのも良いです。さらに、それらを家族や友人と話し合しましょう。対話や討論は論理的な思考力を高めてくれます。数学は、問の条件を式や表に整理したり、グラフを用いて考察や説明をしましょう。◎英語の入試では外部試験利用がすでに広がっています。様々なタイプの中で、現状では英検が最も利用しやすいようですので、早めに勉強を始め、積極的に受検するようにしましょう。



主なキャリア行事

夢ナビライブ 7月22日(土)
夏季課外 7月24日(月)~28日(金) / 河合マーク模試③ 7月28日(金), 29日(土)
学習合宿 7月31日(月)~8月3日(木)
インターンシップ 8月7日(月)~10日(木)
課外③ 8月21日(月)~25日(金) / 学習会①② 8月23日(水)~25日(金)
全統記述模試①②、河合記述模試③ 8月26日(土)
始業式・進路志望調査 8月28日(月) / 実力テスト 8月29日(火)

